

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No.2 * *

5月6日時点の主体は体長 28-40 mm

終漁時期は5月中旬～下旬か

中央水産試験場
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

調査の概要

今漁期の4月22日～5月6日に採集していただいた島牧海域のコウナゴ漁獲物標本の体長を測定し、現在までの資源状況を検討しましたので、お知らせします。

コウナゴの体長の推移 (右図)

初漁日(4月22日)には体長約26mmの大型群と20mm前後の小型群の2群が漁獲されていました。これら2群は、5月6日にはそれぞれ約38mmと約32mmまで成長し、漁獲物の主体となっていました。

4月27日に新たに15～20mmのコウナゴが漁獲され始め、この群は5月6日に30mm弱に成長してきています。これ以降、目立った加入群は見られませんでした。

終漁の目安

成長速度は、1日あたり約0.9mmと例年並みです。このままの速度で成長すると、漁期中に加わった群は、早くても5月中旬、遅くとも5月下旬には、40mm前後に達すると予想されます。

したがって、今後、新たに20mm台の漁獲が増えてくるようなことがなければ、5月中旬～下旬が終漁時期の目安と考えられます。

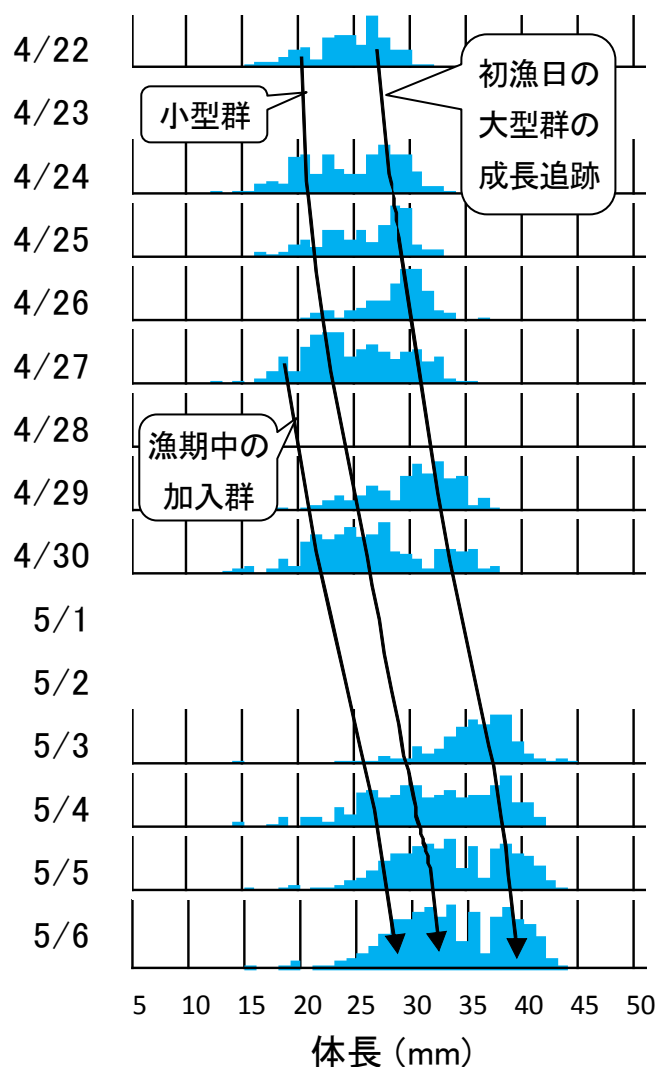


図 コウナゴの体長組成の変化
(矢印は成長の追跡)